

中学校生活の「集大成」

卒業証書授与式



平成30年度 学校だより

第22号

【教育目標】

ききびと
先人の熱いところを受け継いでふるさとに生きる力を育む
真理を探究する人
友情を大切にする人
創造し実践する人
健康で明朗な人

公立高校の一般入試の次の日から、卒業証書授与式にむけた練習を重ねてきました。式の流れの把握、座礼、気をつける姿勢、証書の受け方などを、限られた時間の中で身に付けていくのは簡単なことではありません。しかし、卒業生の皆さんは、集中力を切らさずにしっかりと練習を行いました。その結果、総練習も見事な姿を見せてくれました。中学校の3カ年で身に付けることは学習面だけではなく、場面に

じた行動ができること、社会の一員としての自分を意識することなど、様々なことです。いくなれば、卒業証書授与式は、中学校生活の集大成であり、成長した姿を保護者の皆様や地域の方々に見ていただく場であると考えても良いでしょう。今日、本校の卒業生の姿を見ていただきました。いかがだったでしょうか。未来を担う15歳が歌った合唱曲「手紙〜拝啓十五の君へ〜」。総練習での歌声は、体育館にいる人全ての心を揺さぶる、素晴らしいものでした。本番の合唱も、会場にいる方々の心に染み入ったことでしょう。保護者の皆様にとっては、お子様たちの成長を実感するひと時だったのではないかと思います。

今日、本校を巣立った25名は、4月から新篠津村を離れて学ぶことになります。これまで学んだことや経験してきたことを糧に、さらに大きく成長してくれることを心から願います。

【卒業生の保護者の皆様へ】

この3年間、保護者の皆様には、本校の教育活動に対して、多大なるご理解とご支援をいただきました。心からお礼申し上げます。

私たち教職員は、お子様たちの成長を願って、心を込めて教育活動を行ってまいりました。至らない点もあつたと思います。それでも、未来をたくましく生き抜く力を身に付けてくれたと実感しております。そして、その成長の姿を見るたびに、



誇らしい気持ちになりました。これもひとえにご家庭の温かいご支援の賜物と、心より感謝申し上げます。お子様のご卒業、心よりお祝い申し上げます。また、3年間、本当に有難うございました。

25名が仲間入り

同窓会入会式

3月11日(月)の6校時に、同窓会入会式を行いました。

今年の卒業生は第53期であり、25名を加えると同窓生総数は3214名となります。同窓会幹事となった林智大君と川辺愛花さんには、有波会長様から委嘱状が手渡されました。卒業後は、2人が中心となって同窓会などを開いていくこととなります。

有波会長様はじめ、早川副会長様、



伊賀道副会長様、山元監査様のご臨席を賜り、激励や花向けの言葉をいただきました。お忙しい中お越しいただき、ありがとうございました。

お世話になった皆様にご挨拶

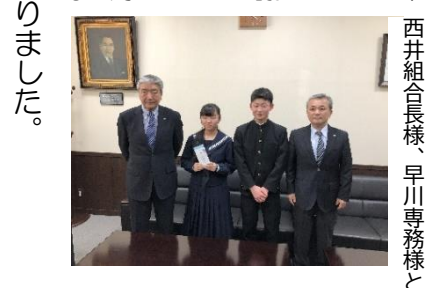
3月8日(金)の放課後に、新篠津村役場と新篠津村農業協同組合に、卒業報告のご挨拶に伺いました。卒業生を代表して、山元優翔君と河原明菜さんの2名が担任の中村先生と赴き、これまでお世話になったことへの感謝の言葉と、これからの抱負を述べました。

山元君は、自分がスポーツをするにあたり、全力を尽くせる環境を整えてもらえたことへの感謝の気持ちを述べていました。幼少期から様々な経験をさせてもらえたことが、今の自分をつくっているのと改めて感じました。河原さんは、宿泊学習や修学旅行で行った「ふるさとP



石塚村長様、荒谷教育長様と

Rに触れ、お米などの提供や、貴重な体験ができたことに感謝していました。



西井組合長様、早川専務様と

また、小1から続けた子ども貯金を懐かしみながら思い出を語りました。

役場では、石塚村長様、荒谷教育長様と、農協では、西井組合長様、早川専務様と懇談し、力強く激励の言葉をいただきました。公務ご多忙の折、お時間をつくっていただきまして、本当に有難うございました。

小6体験入学(き回目)

&入学説明会

3月5日(火)に、小6体験入学と、新入生説明会を行いました。体験入学については、今年度3回目の取り組みです。入学説明会は、当初2月実施の予定でしたが、計画していた日が暴風雪で臨時休校となったため、3回目の体験入学と併せて行うこととしました。

体験入学を通して、小6児童の皆さんが成長している様子がわかり

小中合同PTA送別会について

3月26日(火)17:00から、自治センター2階大ホールにおいて、小中合同PTA送別会を行います。毎年、勇退・栄転される教職員の送別会として、新篠津村PTA連合会が企画しているものです。

皆様へのご案内のプリントは18日(月)に配布する予定です。詳細につきましては、そちらでご確認ください。

ました。前回、前々回よりも落ち着いて学習に取り組む姿が見られましたし、意欲的に発言しようとする場面もたくさんありました。何より、小学校最高学年としての自覚を感じさせる雰囲気がありました。午後からは小6の保護者の方々にもお越しいただきました。中学校からの説明の後、小6児童、中1・中2生徒の授業を参観していただきました。